

1年生のスローガン

みんなの中の私

こころもからだも

イキイキ

2年生のスローガン

チャレンジする私

こころもからだも

スクスク

3年生のスローガン

道を切り開ける私

こころもからだも

強く優しく

1年生の生徒育成の重点

みんなの中の私

こころもからだも

イキイキ

1年生 生徒育成の重点

みんなの中の私 こころもからだも イキイキ

《自己を見つめて》

基本的な生活習慣を確立	『私の健康日記』などを活用して自分の生活を見直す。 顔を見て挨拶をする習慣をつける。 遅刻・チャイムでの行動を徹底する。 提出物などの期限を守らせる。	時間を守ることを徹底
集団行動のルール の意味を 理解させる	ゲームやグループワークを通して、ルールを守ることの 意味や大切さを理解させる。 授業や学校生活のルールの遵守を徹底する。	ルールは自分たちのため にあって、ルールを守ることが 自分を守ることになる
受容感・自己肯定 感の育成	ライフスキルアップなどのプログラムやゲームを 取り入れて、グループ活動・グループでの話し合い の時間をとるようにする。 自分の意見を言う、相手の思いを聞く。	体験の共有⇒感情の共有 シェアリングを大切に
学力補充	中学生としての学習習慣を形成させるとともに、 放課後学習などを通じて基礎学力の補充に努める。	教科担当の指導と、 スクールボランティアとの連 携

2年生の生徒育成の重点

チャレンジする私

こころもからだも

スクスク

2年生 生徒育成の重点

チャレンジする私 こころもからだも スクスク

《周りを見つめて》

健康的な生活習慣の自立	『私の健康日記』などを活用して自分の生活を見直す。起床・就寝・挨拶などを自分の意志でやっていく。	自分で生活習慣をコントロールする
自己効力感の育成 人の役に立っているという実感	委員会や係のしごとを積極的にさせる。個人的にほめる。「やるじゃん!」期待する。「次も頼むよ」自分は人の役に立つ存在だと実感することで、自己効力感を育てる。	Small Step to Go 小刻みにほめることと期待すること
リーダーの育成 自主的な活動の推進	学年委員会の活動を中心に、リーダーを組織し、取り組んだ達成感を感じさせる。自主的な活動はどんどんさせてやる。教師側で全て準備するのではなく、できるだけ生徒に任せる。やり方や段取りは指導するが、活動は生徒がやっていくのを待つ、見守る。	生徒がすることを待つ 失敗した時に叱らない 失敗した時こそ教師の出番
学力補充	わかりやすい授業の工夫と放課後学習で達成感を育て、学習意を高める。	教科担当の指導と、 スクールボランティアとの連携

3年生の生徒育成の重点

道を切り開ける私

こころもからだも

強く優しく

3年生 生徒育成の重点

道を切り開ける私 心もからだも 強く優しく

《社会・未来を見つめて》

**健康的な生活習慣
の自立を強化する**

『私の健康日記』などを活用して自分の生活を見直す。
睡眠時間・食事・挨拶・学習などを自分で管理する。

自分で生活習慣を
コントロールする

**リーダーシップを
発揮する**

修学旅行・体育大会などの行事や部活を中心に、
リーダーシップに期待しながら、計画や実行を生徒に任せていく。
できるだけ意欲を認め、ほめながら活動させる。

教師も生徒と一緒に活動
ができると、生徒の意欲も高まる

**人生観や
価値観を考え、
将来の生活設計と
進路選択に生かす**

社会の仕組みを知り、色々な人の生き方に触れることで
人生観や価値観を確立する。
自分の状況(家庭の経済状況・親の願いなど)を考え、
進路に対して責任を持って意志決定をする。

キャリア教育
幅広い視野で
世の中や将来を見つめる
責任と選択

学力補充

3年生として積極的に授業に取り組ませる。
放課後学習などの取組で進路選択への希望と意欲を持たせる。

教科担当の指導と、
スクールボランティアとの連携

「生徒育成の重点」を大切に

- 3年間でどんな生徒を育成するか、職員全体で共通認識する。
- 各学年や到達目標を決め、その目標をクリアしながら次の学年へと進んでいく。
- 授業や行事など、学校での全ての学習や活動の中で、この目標を意識した計画や取り組みをする。
- 多方面からのアプローチで、生徒にこの目標が浸透するように取り組む。
- 教師側が常にこの目標を意識して生徒の指導に当たる。教師側にねらいが浸透することが大切。
- 各プログラムの計画や指導案にこの目標との関わりを明記し、ねらいをはっきりさせる。